

2022年12月8日

企画部 澤田依利彦

加茂地区老連定例会議への参加報告

開催日時 2022年12月8日 10:00～11:50
場 所 加茂ふれあい会館 コミュニティ室
参加者 よつば会 藤田会長、 加茂第五加寿会 白崎会長、 東雲若竹会 中野会長、
南花屋敷第二寿会 馬場会長、 南花屋敷寿会 和泉氏（代理）
加茂第四わかば会 安藤会長、 南花屋敷喜楽会 坂田氏（代理）
桃源クラブ 川田会長、 加茂第三加寿会 坂上会長、
加茂第一加寿会 笠原会長 以上 10クラブ（高砂会は欠席）

市老連： 西浦・前田・宮前副会長 企画部 佐藤・澤田
（岡田会長は所用により欠席）

1. 藤田会長あいさつに続いて今年度10月以降の活動報告、および年度内の市老連、地区老連の行事予定の連絡がなされた。（このような会長連絡会は年4回実施）
2. 市老連訪問懇談会に先立ち藤田会長より予め各単老会長宛て要望されていた「市老連への要望・質問」に対する回答が3クラブより出されていたのでそれについて説明があり市老連からの回答があった。

① 南花屋敷第二寿会 馬場会長

- ・年7回実施している例会（集会）のイベント企画で頭を悩ませている。
魅力ある企画で集会を盛り上げたい。他の単老の情報が欲しい。
- ・若手（65歳～75歳）の入会促進をはかる対策。

西浦会長の回答：

会員数の減少はどこも同じ問題をかかえているのだが、一つには何事も会長が単独で物事を決断しないことが重要であるとGHの退会の例を出し同地区の会員の中には単老で市老連に加入の可能性を良しとするところもあるし、個人で市老連会員になれるオープンクラブの検討もしている事を説明。

宮前副会長の回答：

イベントの多様性についてはたとえば市がやっている出前講座などは市の協力を得ていろんな形で開催されているので利用されてはと説明。
澤田からは「清和台・けやき坂」の地区老において今年初めて合同のゴルフ大会を実施して地区会員の親睦を図っており、3月には第二回の開催を決定してるし、また麻雀大会なども計画中であることなどを伝えた。

② 南花屋敷（喜楽会） 会長代理 坂田

老人クラブの会員数減少の対策は？

- ・クラブ組織のない地域に住む加入希望者に対する対応は？
- ・身体機能低下により、参加できなくなった会員への対応？
- ・認知症高齢者や単身高齢世帯の増加の中でどのような対策が必要か？
- ・包括支援センターによる「百歳体操」にたいして各老人クラブが主体となって活動を盛り上げていってはどうか？

前田副会長の回答： クラブ組織のない地域の住民の他地区クラブへの加入については自治会とのからみもあり（自治会からの補助金が出ているところは）それぞれの規約がどうなっているのかをよく見てみる必要がある、規約上できない形になっているなら規約を改訂することをやればよい。また身体機能低下などにより参加できなくなっている会員の対策としては本人の希望によりそのまま会員として在籍してもらいいろいろな情報を提供してあげればよいのではないかと

宮前副会長より100歳体操も盛況だが、キセラでやっているラジオ体操も活発であり、これを今一度広めていくこともいいのではないかと説明あり。

③ 加茂第五加寿会 白崎 会長

- ・事務局が市労連へ移管されることについての現状はどうか
- ・地区老連への4年度強化対策費がまだ入って来ない。
なぜこれほど遅れるのかまたこの金額の算出根拠について
- ・組織の活性化を目指してハウレンソウ（報告・連絡・相談）の重要性

西浦副会長より事務局移管の現状についての報告あり。

また強化対策費については今年度は特におくれているが12月20日の常任理事会で手渡されると。

◎このあと、佐藤さんよりHPの開き方、アイコンの作り方についての説明が画像を使ってやる予定であったが、機械の不調のため画面が出ないとのことで書面での説明だけに終わった。

以上